

議会だより



白山市

第39号

2015

平成27年2月



特集

「この人」

「白山市の将来に向けて 1月会議開催」

写真提供：議会事務局
撮影地：議場

**あきらめたら終わり
壁にぶつかっても
頑張る気持ちを大事に** 14

作田 裕次さん（ツエーゲン金沢所属・松任中学校卒業・星稜高校サッカー一部OB）

目次

市民の声に答える ～議会報告会・意見交換会～..... 2	一般質問..... 7
平成26年市議会定例会12月会議の概要… 6	常任委員会レポート..... 12
	私は傍聴しました・アンケート..... 16



市民の声に答える

市議会では、直接市民に議会活動の状況を報告し、議会活動や行政に対するご意見、ご提言などを聞く貴重な場として議会報告会を開催しています。今回は10月17日から11月2日にかけて3地区を対象に開催しました。いただいたご意見は、各常任委員会が執行部に対し現状の確認を行い協議しました。その中から主なものをご紹介します。



旭地区（旭公民館）

市民 竹松墓地公苑は、墓地を市外の方に売り急がず長期的に市が保有し、市民が使用できるようにしてほしい。

議会回答 平成23年度の決算審査特別委員会で審議した結果、募集方法を工夫して改善に取り組むよう委員長報告を述べている。現在は市外の方にも募集をかけて使用率向上に取り組んでいる。もう少し使用率が高まってから検討したい。

執行部回答 平成25年1月から本籍地要件を加え墓地を貸与してきた。現在745区画51・4%の貸与実績となっている。緩やかな基準で貸与しているものを、基金の状況などを勘案し、厳格な対応をしていきたい。

市民 防災行政無線について、出城地区では宮北通り線を中心に開発が進んでいるが、その沿線には屋外拡声子局が一つもないので、追加の配備をお願いしたい。また、新幹線の高架橋が整備されたため、防災行政無線の聞き取りが困難になったところもある。

議会回答 市で聞こえにくい区域の調査を行い、屋外拡声子局の増設や機器の調整を検討している。

執行部回答 災害時の避難情報のほか、緊急地震速報などを市民の方に迅速に伝達するため、地元より増設要望のあった区域と併せて今後調査を

行い、屋外拡声子局の増設や拡声機器の調整を含めた改善策を検討していく。

市民 白山駅を基にどのようなまちづくりをしていくのか、また必要性についても行政主導で推進しているように思えるが、見解を聞きたい。金沢駅に行けば全ての特急に乗れるので、白山駅は必要ない。今の松任駅で特急を利用する人数を教えてください。

議会回答 隣接している能美市・野々市市・川北町の議会とも意見を交わして協力をお願いしてきた。敦賀まで延伸になると特急が廃止され普通列車だけになるため、白山駅を設置して何らか停まってもらい、低料金の駐車場を設けて利用できるようにしたい。一度新幹線が開通すると駅が必要になっても整備できる要素はなく、今しかないということに認可駅を目指している。松任駅の乗車人数については調べてお知らせする。

執行部回答 企業や大学にとっては、営業活動や事務連絡はもちろん、隣県からの優秀な社員、学生の確保にも白山駅の有無は大きく影響すると思われる。企業や大学が活性化すれば、定住人口や税収の増加など市全体の活性化が期待でき、このことが市民生活の向上に大きく寄与す



るものと考えている。松任駅での特急列車の利用者数は、JR西日本では公表していないため、市では把握していない。

市民 相川新町地内の高速道路区域に設置する災害避難用階段について、車椅子や寝たきりの人はどのように利用するのか。

議会回答 委員会等で議論していきたい。

執行部回答 その区域に避難の支援を要する方がいる

かということも把握し、細かく避難の体制を考えていかなければならないと考えている。

議会意見 現状と住民の不安感などの懸念材料について細部にわたり委員会と協議し、さらに支援体制の強化をお願いしたい。

市民 キリンビール工場跡地への企業誘致などの有効利用を考えていないのか。

議会回答 工場跡地はキリンビールが所有している。議会でも何度も質問しており、いただいた意見を執行部に伝えたい。

執行部回答 跡地の利用については、工場閉鎖の表明があつた直後より継続して撤退企業の責任として、優良企業の誘致に全力を挙げて取り組みよう要請をしている。本市に対して問い合わせがあつた場合には、随時キリンビール側へ紹介を行っている。今後は、キリンビールや県、立地関係機関との連携を密にして、新たな企業の早期立地に努めたい。

市民 市立野球場のナイター設備の整備は。夏休みに大学野球の合宿を誘致するなど、効率的に使用してほしい。



出城地区（出城公民館）

議会回答 ナイター設備は現在の計画には入っていない。今後需要が増えてくれば対応できるよ、ナイター設備のスペースを設けることになつている。合宿の誘致は市内が潤うことになるので、貴重な意見として執行部に伝えていきたい。

執行部回答 ナイター設備については、将来設置が可能になるよう進めている。合宿の誘致は、野球場建設後、利用状況を見ながら検討したい。

市民 旭丘小学校から高速道路を横断して、しおさい道路に通じる区間について、高速道路の地下道部は車も交差できない幅になっている。松任金剣通り地下道ができれば交通量も増えると思われるので、早急に整備してほしい。

議会回答 高速道路の地下道部の工事費は巨額となるため、早急にはできないと執行部から聞いている。議会としては1日も早くできるように働きかけていきたい。

執行部回答 この道路については、平成10年に調査を行っている。しかし延長約645メートルで、当時の概算額で約18億円、現在ではこれ以上の経費が必要となる。将来的には必要な道路だと認識しているが早急な整備は困難である。通学路の交通安全対策については、時間帯の車両通行止めなど、今後の対応策を関係者等と協議したいと考えている。

議会意見 拡幅が困難であるのなら、町内会とどのような方向がよいか緻密に話をしながら進めていただきたい。

市民 高齢者の入所施設について、引き続き整備促進をお願いしたい。

議会回答 今後の施設整備については、平成27年度からの第6期計画で対応することである。

執行部回答 厚生労働省の基準では、平成27年4月より特別養護老人ホームに入所できるのは、原則要介護3以上の方に決まっている。現在1施設において年間3割の方が入れかわっている状況で、今の規模からすると多少待てば十分入所できる規模になっていると考えている。先日、会計検査院から過剰にならないようとの指摘



松任地区（松任公民館）

も受けており、状況を見ながら計画的に進めていきたい。

市民 公民館ではサークルなどを設立して新旧住民の融和に向けての取り組みや、高齢者の憩いの場所としても多くの住民が集まるので、大きな公民館を整備してほしい。

議会回答 公民館を中心とした地域づくりが非常

に大切だと思うので、高齢者の生きがいづくりや、職員の待遇面を含めて検討していきたい。

執行部回答 地区公民館は、地区内における各種生涯学習活動や地域のまちづくりの拠点施設、地域の住民が集う場として、地区内の人口、各部屋の利用率等を勘案しながら、必要な規模を検討したい。

市民 児童館が旭地区にはないので造ってほしい。

議会回答 議会として検討していきたい。
執行部回答 児童館は市民のニーズが高い施設であることは認識しており、市民からの意見を参考に、全地域を対象にしたバランスのよい施設整備計画が必要だと考えている。

館長さんの意見を 市政に生かします

テーマ 今後の公民館の在り方

白山市公民館連合会（10月30日9名参加）

白山市公民館連合会は公民館相互の連携を緊密にして、社会教育の振興に取り組んでいます。

公民館の施設整備

市内の公民館の半数以上が建築後30年を経過しており、水回りや電気設備等の老朽化が進んでいます。また、和式トイレや玄関、床などの段差がある公民館が多くあります。公民館は高齢者の利用が多く、また災害時の避難場所に指定されているところもあるので、修繕やバリアフリーなどの対応を要望されていました。委員からは、住民の

最も身近な公民館を整備することは当然であり、連合会で全ての公民館の修繕を希望する箇所などを集約して、委員会にも伝えてほしいという意見がありました。

公民館職員の雇用条件

公民館職員の賃金は2年に1回しか上がらず、勤続14年以降は上がらない賃金体系で、退職金はありません。また、公民館事業は土日に開催されることが多く、職員が2人しかいないため、代休が取得しにくい状況です。委員からは合併当初と比較して職員の仕事量の増加などから、職員の身分などを根本的に見直す必要があると意見がありました。

市議会では、議会での議論や政策提言につなげていくため、各種団体の皆さんとテーマに沿った意見交換会を実施しています。
今回は、10月30日に白山市公民館連合会の役員の方と文教福祉常任委員会の意見交換会を開催しました。その中から主なものをご紹介します。



公民館の在り方について意見交換

まとめ

公民館の役割は、生涯学習だけでなく、地域福祉や防災、まちづくりなど幅広い業務を担っており、公民館を所管する教育委員会だけでは対応が難しくなっています。多様な住民のニーズに対応できるように、議会と行政の協議をさらに深めていく必要があります。

親善交流会 開催

4年ぶりに藤枝市へ おじゃましました

去る平成26年10月23日、24日に市の親善友好都市である静岡県藤枝市議会との親善交流会が藤枝市で開催されました。

この交流会は2年に1度交互に開催しており、藤枝市への訪問は4年ぶりです。市からは寺越議長をはじめ議員10名、事務局等3名の計13名が訪問しました。これまではレクリエーションスポーツを通して親睦・交流を図ってきましたが、新しい時代に向けて内容を改めての開催となりました。

両市議会の「議会改革・活性化について」をテーマに研修会が持たれ、双方から発表、質疑応答がされました。この中で藤枝市議会の決算審査における「全事業の総点検シート」と「事業評価決算審査用調書」の活用は大いに参考にされました。



藤枝市の郷土博物館・文学館を視察しました

北村正平藤枝市長を交えた情報交換会では、藤枝市議会22名全員に参加もいただき親睦・交流を深めました。翌日は藤枝市内を視察し帰着しました。次回は平成28年度に白山市にて開催する予定です。

予算常任委員会を新設 決算特別委員会および 広報広聴委員会を 常任委員会に

定例会12月会議が
開催されました

12月10日～22日
審議期間13日間

◎主な議案等

○条例案

白山市一般職の職員の給与に関する
条例の一部を改正する条例

平成26年度人事院勧告に準拠し、関係規定を改
正するため。

白山市放課後児童健全育成事業の設
備及び運営に関する基準を定める条例

新たな子ども・子育て支援制度における市の基
準を制定するため。

○事件処分案

建設工事等請負契約の議決の一部変更

契約金額に
変更が生じた
ため。

明光小学校
建設工事（建
築工事・電気
設備工事・空
調設備工事）

松任金剣通
り線道路築造
工事1工区・
2工区ほか1
件。



整備が進む松任金剣通り

12月会議は、11月16日に執行された白山市長選挙で当選した山田憲昭市長が初めての議会に臨み、条例案、事件処分案等15件が提出されました。議会からの条例案等3件についても審議した結果、全て可決、承認または同意、答申しました。なお、新市長の就任が間もないことから、補正予算案は1月会議に提出されます。

○報告案件

専決処分（平成26年度白山市一般会計補正予算
（第4号）） 衆議院選挙費用 **4450万円**

○議会議案

白山市議会議案委員会条例の一部を改正
する条例

決算特別委員会および広報広聴委員会を常任委
員会とし、新たに予算常任委員会を設置するため。

意見書

○軽度外傷性脳損傷にかかわる周知及
び労災認定基準の改正などを要請す
る意見書



（提出者・文教福祉常任委員会委員長小川義昭）
○「女性が輝く社会」の実現に関する意見書
（提出者・宮中郁恵）

○人事案

副市長の選任について同意

井田正一さん（乾町）
任期：平成26年12月23日～平成30年12月22日

人権擁護委員候補の推薦を答申

高濱咲子さん（瀬木野町）
中出剛さん（森島町）
任期：平成27年4月1日～平成30年3月31日

私は 賛成・反対しました

氏名	横山 隆也	山口 俊哉	安美 隆直	吉本 史宏	永井 徹史	石地 宣一	小川 義昭	安田 竹司	北嶋 章光	宮中 郁恵	村本 一則	宮岸 美苗	岡本 克行	吉田 郁夫	竹田 伸弘	清水 芳文	前多 喜良	藤田 政樹	西川 寿夫	中西 恵造
◎会派名 市民＝（新）市民の声 一創＝一創会 白政＝白政会	白政	市民	白政	白政	白政	一創	白政	白政	市民	白政	白政	白政	白政	市民	市民	白政	白政	一創	一創	一創
白山市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○

*賛成反対が分かれたもの

*議長（寺越和洋）は採決に加わりません。

*会派は平成26年12月22日現在

「そこがききたい」 市政を問う

一般質問

12月会議の一般質問は、17日、18日の2日間にわたり行われました。

17日の質問議員

村本 一則 議員	7ページ
宮岸 美苗 議員	8ページ
竹田 伸弘 議員	8ページ
山口 俊哉 議員	9ページ
横山 隆也 議員	9ページ
吉本 史宏 議員	10ページ

18日の質問議員

宮中 郁恵 議員	10ページ
安実 隆直 議員	11ページ
清水 芳文 議員	11ページ

一般質問コーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

市ホームページで議会録画映像の配信や、「会議録の検索」により一般質問など本会議の詳しい内容も、ご覧になることができます。



「質問」 市民予算の制定により、公民館単位の予算配分を行うには、公民館に市民センター併設後、将来的には市民センターとして運用することが合理的である。公民館は教育部局から市長部局に移すべきでは。

「市長」 公民館条例の変更や公民館の市長部局への移管については、現在のところ考えていない。今後、公民館は教育部局から市長部局に移すべきでは。

「市長」 地域活動の中心的役割を担う公民館単位でさまざまな意見や提言を聞くまちづくり会議を開催する。松任公民館を皮切りに1年掛けて28地区でくまなく開催したい。

「健康福祉部長」 各保育事業を行う保育所の充実、放課後児童クラブの整備を行い健全育成に努めたい。学校の生活指導に警察官OBなどの配置により教員が学習指導に専念できる環境の整備



村本 一則 議員



今後の市政発展の道しるべとなるまちづくり会議

「質問」 まちづくり会議を最初に松任地区で開催とのことだが、その方法と今後の開催予定は。

「質問」 子育てしやすいまちづくりとして、母親が働きやすいまちづくりの具体策は。生きる力を身につけるキャリア教育が重要だと考えるが、今後の教育方針は。

後意見があれば検討したい。

「教育部長」 生きる力を伸ばすためにキャリア教育は、大変重要である。一層充実していきたい。

A 第3代白山市長に就任したこと

Q 山田市長の今年の10大ニュースは



宮岸 美苗 議員

Q 子どもの医療費助成を現物給付方式に改善を

A 県の制度改正後に現物給付方式で実施したい

質問 この際、1000円の自己負担なしで18歳までの窓口無料化の実施を。

市長 窓口無料化は、財政状況を勘案しながら検討したい。また、平成26年10月から入院費については助成対象年齢を18歳まで拡大しており、通院費の18歳までの拡大についても検討したい。

障がいのある人の就労
質問 ①専門相談員の配置で就労支援を。②通勤手段がないため就労できないケースへの対応策を。

健康福祉部長 ①就労に関する相談も少なくないので、就職から職場定着まで継続的に支援するための専門的な相談員の配置が必要と考えている

が、人材確保が難しく課題となっている。障がいに関する豊富な知識・経験が必要であり、そのような人材を探していきたい。

産業部長 米価下落に対する措置として収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）があり、収入減への補填が公的になされている。市が補助金などで直接支援するより、その原資を足腰の強い農業づくりの財源に充てて、地域農業を支援したい。

米価暴落への対応策を

質問 米価の暴落、日照不足による収量・品質の低下、米の直接支払金の半減、消費税増税などで、大規模農家ほど大打撃。各地で支援策が行われているが、米どころの本市として対



ペットボトルの水よりお米の方が安いのです



竹田 伸弘 議員

Q 働きやすい地域づくりについて市長の考えは

A 雇用環境改善の優良事業所表彰の増加を図る

質問 山田市長は白山市行政の経験が豊富なことから、鶴来・白山のことは詳しいと思うが、平野部・海岸線もご自身で見ても、市内全域を公平な立場での対応を。

市長 自分の目で確かめ、市民の皆さんの思いを受け止め、自分の意見や考えを直接伝え、理解を求めながら、公平で平等な市政運営に努めた

質問 今年度より、育児や介護と両立できる職場環境の改善に積極的に取り組む事業者を表彰する「白山市仕事と生活が調和する優良事業所表彰」が新設され、平成26年度の受賞事業所が表彰された。子育てや介護の現状には厳しいものがあり、

労働環境の改善は働く人々への励みにもなる。示して、優良事業所としてのことだったが、現状はどうか。

産業部長 表彰制度を通じて、雇用環境の改善に積極的に取り組む事業所の増加を図り、働きやすい地域の実現に資す。市で



市で作成したステッカー

質問 生活の継続が困難な状態にある低所得高齢者、とりわけ低所得高齢単身女性に対し、個人情報にも配慮しつつ、地域の実態調査と施策を検討・実施しては。

市長 女性に限らず男性も含めた低所得高齢者の実態調査を研究・検討したい。また、支援体制の充実に努めたい。



山口 俊哉 議員

Q 医療的ケアの必要な子の普通学校の通学に人的配置を

A 人的配置のシステムは必要今後検討していきたい

鶴来と松任を鉄道で結ぼう

質問 本市の未来の姿を考えると、鶴来地区と

松任地区をLRTで結ぶべき。国も補助を100分の55に上げ推奨している。総合計画を作る際に検討を。

企画財政部長

鶴来地区と松任地区を結ぶ公共交通は非常に重要である。

次期総合計画の策定の中で、さまざまな方策を検討していきたい。

有害鳥獣対策

質問 有害鳥獣の個体数減少の取り組みに本腰を入れるべき。猟師への支援とわなの大量購入を。

産業部長 平成23年に、銃器およびわな免許の新規取得に対する補助制度を新設した。県内自治体の補助の動向を注視していきたい。わなは10基増の予算要求をしている。

市長

市民協働が大変重要である。専門部署の設置については、検討していきたい。また、必要であれば、市民協働の基本方針の策定の議論を行うっていく。

本市独自の教育施策の充実

質問 行財政改革のもと削られた、本市独自の教育施策の充実を。

市長

市民協働のまちづくり

質問 地域で頑張っている町会や民間団体がある。しかし、市としてしっかり

と。現状等を把握しながら検討していきたい。

と把握していない。さまざまな活動をしている民間団体があるが、行政として協働する意志が少ない。市民協働の基本方針を策定し、市民協働課などの設置を。



横山 隆也 議員

Q 学校に適した防犯安全器具を配置することも必要では

A ネット発射機を全小中学校設置に向けて検討したい

白山における火山防災

質問 山頂部に避難所を早急に整備すべきでは。

市長 国の対応策と整合性を図りながら、白山の火山防災計画を策定したい。

質問 噴火の危険を伝える防災行政無線が整備されていない状況をどう思うか。

市長

情報を登山者に迅速に伝える手段などが不可欠と認識しており、白山火山防災協議会の中で協議、検討していきたい。

質問 地震計など噴火予知の体制や避難小屋における安全装備の配置状況は。

市民生活部長 県と国が所有する避難小屋は9カ

市長

複数の課で取り組んでいる定住促進や住宅

所あるものの、ヘルメットなどは配置されていない。地震計など観測機器の設置要望と合わせて協議したい。

企業向けの定住促進を

質問 市や近隣市に進出する企業の従業員に対する定住促進の取り組みは。



ネットランチャー

政策を効果的に発揮できる組織の整備が必要であり、企業へのPRを含めた一歩前に進んだ対策に取り組んでいきたい。

金沢駅―白峰直行バス

質問 実証実験から、来年度観光バスは本格実施されるのか。

観光文化部長 白峰地区が観光地として注目度が高いことから、来年度は観光シーズンの春と秋に運行本数を拡大して実施したい。

フリースクール

質問 市独自の支援策を今後検討するのか。

市長 本市だけでなく県内の児童・生徒を対象としているため、県全体としての支援も必要と考え

は。

は。



吉本 史宏 議員

Q 地域間交流を促進する
新たな取り組みは

A 各公民館の機能を生かした
交流事業を検討したい

市民のメンタルヘルスへの取り組み

質問 心の病の相談を受ける体制は。

健康福祉部長 市民相談室、社会福祉協議会等で面接相談や電話相談など各種相談事業を行っており、今後も充実を図りたい。

白山市を全国に向けて発信するための施策

質問 観光特使に加えてふるさと大使を設けるは。

市長 現在、本市にはふるさと大使の制度はないが、ふさわしい方が出てこれたら制度を創設したい。

質問 本市にゆかりのある方々にふるさと白山をPRしていただく働きかけは。



居心地のよい、ゆったりとした閲覧スペース

市長 郷土会等に積極的に出席するなど、本市ゆかりの数多くの方が白山市をPRしていただけていることは。

魅力ある市立図書館づくり

質問 利用しやすいよう開館時間を延長できないか。

教育部長 アンケート調査を実施し必要性を把握したい。

Q 避難行動要支援者名簿の取り組み

A 町内会など避難支

質問 居心地のよい空間をつくるために努力していることは。

教育部長 空いたスペースを有効に利用してゆつくり座って読書ができる場所の確保、あいさつや丁寧な応対を心がけている。

避難行動要支援者名簿の取り組み

質問 町内会など避難支

健康福祉部長 同意が得られた避難行動要支援者について、町内会や自主防災組織などへ提供できるように調整したい。



宮中 郁恵 議員

Q 子どもの医療費現物給付方式の実施時期は

A 準備に少なくとも
来年度以降半年以上かかる

質問 子どもの医療費は窓口で自己負担額2割または3割を一旦支払い、手続きをすれば補助分が戻ってくる償還払い方式がとられている。現物給付方式、窓口無料化の導入を。

市長 県の制度改正後、現物給付方式を実施したい。

認知症高齢者の居場所特定に役立つGPS機器の貸与

質問 高齢者の4人に1人が認知症化またはその予備軍と言われている。近年、身元が分からず施設で長期にわたって保護されている不明者が全国で発覚し、問題になっているが。

市長 すでにGPS機器の貸与にかかる費用の一部を助成している。2カ月前にも鶴来地域の井口町でも、はいかいで残念ながら亡くなられた方がいた。ぜひともこの機器を使って早期発見、

子育て支援



業で生活習慣病の予防や喫煙などの有害性を学ぶ際、他の病気と合わせて紹介される程度だ。モデル校の指定を取り、質の高い授業の実現を。
教育部長 この事業はすでに実施地域が確定している。がんの授業を行う際に命を大切にすることを関連させたり、モデル事業の実践成果も取り入れ充実を図っていききたい。



安実 隆直 議員

Q 正しい日本地図を
市内小中学校の全教室に掲示しては

A 領土・領海を示す地図は重要
指摘を踏まえ対処したい

質問 わが国を構成する離島を含めた領土・領海を明記した日本国土全域を一枚で表す正しい日本地図を、市内小中学校の全教室に掲示しては。

市長 日本は海洋国家で、領土は小さいが領海は世界的に見ても大きい。正しい領土・領海を子どもの頃から知っているのは重要であると思う。

かんがい施設遺産登録の七ヶ用水の周辺整備

質問 歴史的かつ社会的価値のある七ヶ用水の大水門やずい道、給水口の見学時の安全性と利便性向上のため、白山比咩神社表参道乗り入れ道測量調査に合わせた一体整備を。

建設部長 国道から表参道への乗り入れは旧加賀



1901年(明治34年)竣工の「七ヶ用水給水口」

には、地域で統一した栽培指針に基づいた土づくり支援をし、白山菊酒のブランド化を育成する必要があります。

市長 土づくりは不可欠であり、地元の酒米、白山の伏流水

一の宮駅周辺整備には必要不可欠であり、国交省とも協議を進めている。石川線の廃線敷を活用した七ヶ用水施設を眺望できる視点場の確保や、管理センターへの乗り入れ向上を含む一体整備を検討したい。

育成 白山菊酒ブランド化の

質問 原材料である高品質の酒米を生産するため



清水 芳文 議員

Q 発酵食品の拠点施設に
計画中の道の駅を

A 発酵食品の販売・飲食に
積極的に取り入れる

コンビニにAEDの設置を

質問 昨年9月会議、本年6月会議に引き続き、AEDのコンビニ設置を強く求める。

健康福祉部長 コンビニへの意向調査で、場所の提供や事業の考え方はコンビニ全店で理解いただいた。全額公費での設置が条件であり、引き続き検討したい。

質問 多くの公共施設にAEDが設置されているのは、市民の命を守る責務が行政にもあるからだと受け取っている。その責務を夜間、どのように果たすのか。

市長 前向きな形で進めていきたい。

北陸新幹線金沢開業に向けた市の観光施策

質問 ①市の知名度アップに観光キャッチコピーを。②市民が発酵食品をPRできる取り組みを。③発酵食品をアピールする拠点施設に計画中の道の駅を。④関東方面の銭湯壁画に白山を描いてもらう取り組みと、奨励金制度の導入を。

観光文化部長 ①各イベントや観光素材に応じたキャッチコピーを作りたい。②発酵食品を紹介する冊子の制作、メニューの募集、親子料理教室の実施を考えている。④調

査・研究していきたい。



多くの機能が期待される、道の駅建設計画

総務企画常任委員会

コミュニティバスのルート変更により地域内の移動がスムーズに

主な質問

コミュニティバスの次年度の見直し(案)

質問 乗務員の対応の改善を図るべき。

答え 運転・応接の苦情については、その都度、バス会社へ連絡し、指導もしている。今後とも適切な対応と安全運行に努めるよう指導していきたい。



平成27年度から市全域で運行する「めぐーる」

衆議院議員総選挙および最高裁判所裁判官国民審査の結果
質問 選挙事務のトラブルなどは本市ではなかったのか。

答え 本市においては、重大なミスはなく執行できた。投票事務の説明会において十分話をし、注意喚起をして臨んだことによるものと思っている。

空き家実態調査の報告

質問 倒壊の調査をした結果について、庁内の他の部局、支所、サービスセンターと情報交換はしているのか。

答え 支所やサービスセンターなどと連携をとり対応している。白山警察署、消防署にはリストを提示し、いざ何かあったときのために対応している。

行政視察

各種業務データを連携させた総合窓口支援システムを構築

11月18日、19日の2日間、福岡県糸島市、大野城市を視察研修しました。

福岡県糸島市

自主防災組織

糸島市は、平成23年5月、きめ細やかで実働的な組織の確立を目指し、20戸程度の単位で自主防災組織を設立し、現在、班の数は約1700となりました。設立後、全住民への情報伝達体制を確立することができ、市民の防災意識の向上と自助、共助の精神が培われ、地域防災力の強化につながっています。その他、九州大学との連携によるまちづくり、糸島市九州大学連携交流事業補助金制度について、視察しました。

福岡県大野城市

窓口ワンストップ事業

大野城市は、顧客志向への転換、市民満足度の向上を重視し、窓口業務を民間委託しました。官民連携・協同による運営を行い、窓口改善の評判は非常に高くなっています。民間活力を最大限活用し、利便性の高い窓口サービスの提供を目指しています。

文教福祉常任委員会

教育環境の充実に向けて フリースクールへの支援を

主な質問

フリースクール

質問 昨年、市内の小学生在がフリースクールに通っていたが、在籍校の出席扱いにならなかつた。学校に足が遠く子どもたちにとってほしい。また、フ



総合窓口「まどかフロア」で手続きが完結する窓口ワンストップサービスを実現(大野城市)



鳥越地域にあるフリースクール



お待ちしています！

本会議当日
市役所7階で受け付けていますので
お気軽にお越しください

議 会 傍 聴

- 3月 2日(月) 10:00～ 提案説明
- 3月 9日(月) 10:00～ 一般質問
- 3月10日(火) 10:00～ 一般質問
- 3月24日(火) 15:00～ 表決

【答え】 あらためて県外から来る方々が
どう思うかという思いがあるのかニーズも含め
て調査したいと思っている。その結果

【答え】 今回の実証実験は、白峰地域ま
での直行バスという捉え方である。白
山比咩神社については、石川線を活用
した誘客を考えており、併せて鶴来の
町なかや、その周辺をどのように周遊
いただくかも検討していきたい。

【質問】 今回、利用者の大半が県内の方
のため、白峰での時間を増やしてほし
いとのことだった。次年度以降、多く
の県外の方々の利用が考えられ、白山
比咩神社の滞在時間もそれなりに増や
しては。

【質問】 この条例の中で、現在の放課後児童クラブが
継続して運営する場合に、現時点でクリアされてい
ない項目は。

【答え】 従事者の資格について、これまで児童福祉事
業に熱意のある者としていたが、来年度からは保育
士や教諭等の資格があり、県知事が行う研修を終了
した者となる。現在資格を持っていない方は全員と
なり、5年間の猶予期間に県の研修などを受けて、

【質問】 市教育委員会が作成するチェックリストを基
に、校長が実際に見学や話を聞くなどして判断して
いる。また、支援については国の動きを注視しながら、
フリースクールと連携を深めて検討していきたい。

※フリースクール いじめや引きこもりなどで不登校
になった子どもたちに教育活動などを行う民間の施設
白山市放課後児童健全育成事業の設備及び運
営に関する基準を定める条例

産業建設常任委員会

定期観光バス本格運行に向けて
さらなる検討を
主な質問

【質問】 市では白山比咩神社を観光のメインとして発
信するという方針がある。実証実験での神社の位置
付けは。

「金沢～白峰」定期観光バス実証実験の結果

資格を取得していただく予定である。

【質問】 その他設備については、規定はあるのか。

【答え】 特に明記はしていないが、衛生および安全を
確保することが条件になる。



3月10日に供用開始予定の松任金剣通り線地下交差部分

【質問】 長い年月をかけての工事がようやく完成する
とのことだが、今回の請負額の増額で労務単価引き
上げ部分ほどの程度か。

【答え】 1工区では、請負額1億9950万円に18
48万円増額、2工区は請負額1億4700万円に
819万円増額し、労務単価の増額部分は1工区で
約600万円、2工区で約300万円となっている。

【質問】 今回の定期観光バスは好評だったとのことだ
が、来年3月の北陸新幹線金沢開業を機に県外から
の誘客拡大を図るため、多様な方策を考えなければ
ならない。市内各地域の魅力アップも考えながら、
新たなコース設定も考えては。

【答え】 この実証実験を契機に白峰地域のみならず、
各地域への観光誘客についても検討していきたい。

**（都）松任金剣通り線道路築造工事請負契約の
変更**

次第で、見直しを検討したい。

特集

「この人」

あきらめたら終わり
壁にぶつかっても
頑張る気持ちを大事に

作田^{さくだ} 裕次^{ゆうじ}さん（ツエーゲン金沢所属・星稜高校サッカー部OB）



作田 裕次さん

県内で唯一ツエーゲン金沢に所属する作田裕次さんは、白山市（松任中学校卒業・矢頃島町）出身で、DFという過酷なポジションの中、チームの中心選手として初代J3王者に輝きました。今季はJ2での戦いが始まります。今回はJ2に挑む気持ちやサッカーを始めたきっかけ、地元で頑張っている子どもたちへのアドバイスなどをお伺いしました。

○J3優勝おめでとうございます。今季からJ2で県民や市民も期待していると思います。以前J2で活躍されていましたが、ツエーゲン金沢に入るきっかけは何だったのですか。

プロになる前から石川県にチームがあることは知っていました。いずれは帰ってきてサッカーがしたい気持ちはありましたが、いざ話をいただいたときはすごく迷いました。もう少し上でプレーしたい気持ちもありましたが、今がそのタイミングなのかと思い、それなら覚悟をもって行こうと思いました。

地元のチームでプレーできることはすごく幸せなこと、いずれはそうだったかったので、決めたときには必ずJ2に戻って来ようと思いました。

○いよいよJ2に挑戦になりますが、挑む気持ちを聞かせください。

個人的には、1年でまたJ2に戻れたという気持ちが強いです。大変厳しいリーグなので、今のチームでどこまで通用するか分かりませんが、トライしてみたい気持ちはすごくあります。

○5歳からサッカーを始めて、尊敬する人がお兄さんとありますが、サッカーを始めたきっかけと、お兄さんとの関係などをお聞かせください。

もともと兄がサッカーをしていたので、それについていってボールを蹴っていた程度です。兄がすごく上手だったので、それをいつも見て悔しいと思っていました。逆に自分はセンスも何もなかったですが、負けたくない気持ちは兄より持っていたので、今でもサッカーを続けていると思います。



子どもたちに指導する作田選手
©zweigenkanazawa

○プロになりたいと思ったのはいつごろですか。

意識し始めたのは高校生の頃です。全国のチームと試合をしていく中で、先輩や他のチームの友人がプロに内定したり、プロの練習に参加していたので、もしかしたら自分も頑張ればプロになれるのではと思うようになりました。

実際にプロの練習に参加させていただいたことがありますが、今のレベルでは通用しないと感じたので、大学へ進学して本格的に目指しました。

○高校生の頃にプロを意識したのですが、1学年上に日本代表の本田選手がいましたが、何か影響を受けましたか。

自分が入学した時にはすでにチームの中心選手ですごく努力していました。兄の話では、兄が高校3年生の時に本田選手は1年生で、朝早くから夜遅くまで練習していたと聞いています。

当時から今と同じで、言うことは必ず実行する

し、一緒のチームにいるだけで自分もできるかもしれないという気持ちにさせてくれる存在だったので、その時の影響は大きいと思います。

○これまでに多くの指導者がいたと思いますが、この指導者との出会いで何か変わったことはありますか。

中学生の時です。中学1年生の時に、先生からディフェンスをやってもらえないかと言われ、それから同じポジションを続けています。その時に言われていなかったら、今もサッカーを続けているか分からないと思います。

ディフェンスになって、トレセンやナショナルトレセンにも選出されました。その時の経験や全国の上質な中学生の実力を知らなければどうなっていたのか分からないので、今振り返ってみれば最初の転機になったと思います。

先生から何かを言われたわけではないのですが、たまに言う一言がすごく胸に響くことがあります。練習もそれほどさせられたこともないのですが、すごくサッカーを楽しませてもらいました。それでまた成長できたのではないかと思います。高校生の時は違う意味での厳しさがありませんが、ディフェンスの基本を一から教えてもらったので感謝しています。

○地元でサッカーを頑張っている子どもたちにアドバイスをお願いします。

今までサッカーをしてきた中で、自分より上手な人はたくさんいました。

しかし、高校生になった時にはその人たちはいなくなっていました。なぜなのか考えたときに、おそらく壁にぶつかったときに、あきらめて辞めてしまったのではないかと思っています。

自分には最初から壁がたくさんあったので、そ

れをなんとかこじ開けるために試行錯誤を繰り返していました。今の子どもたちは自分たちよりすぐ上手ですが、これから壁にぶつかることがあると思います。しかし、そこでどう頑張れるかだと思います。あきらめてしまおうと全てが終わってしまいます。頑張った過程や結果は、サッカーだけでなくいろいろなところで生きてくると思います。

自分も経験してきたので、そういう気持ちは常に大事にしてほしいと思います。チーム内で上手でも、他のチームにはそれ以上に上手な人はたくさんいるので、今に満足してほしくないと思います。

インタビューを通して……

地元に戻ってきて1年。DFの中心選手の一人として、フル試合、フルタイム出場と、チームへの貢献度は素晴らしいものがあります。お話の中で、地元チームのためにとの思いが、にじみ出ていました。また、自分のことよりもチームのことを優先していることも分かり、謙虚な姿勢に好感を持ちました。決しておごることなく、日々成長していけるとの考えは、高校の先輩である日本代表本田圭佑選手の影響もあるようです。

今シーズンJ2での厳しい戦いに挑む作田選手とツエーゲン金沢。インタビューを終えて、本気で応援したくなりました。頑張れ、作田選手!! (聞き手 山口俊哉委員)



私は 傍聴しました

本会議一般質問を傍聴した方から
ご意見をいただきました



市議会を傍聴して

かわだ ひきお
川田 久雄さん(末広二丁目)

新しい市長が選出されてから初めての12月本会議を傍聴しました。1日目に山田新市長から「対話と参加を重視して夢のある地域の活性化を図る」など7項目の重点施策を推進するとの所信表明がありました。2日目と3日目は各議員との「一問一答」方式による質疑が行われ傍聴していても分かりやすい内容でした。

各議員は建設的な意見(防災・観光・企業誘致・医療介護・エネルギー・地域間交流・農業・教育問題など)を述べ、市長および各部局からはそれに対して丁寧な対応策の返答が述べられました。

なお、議会開催中はあさがおTVで生中継をしており、自宅にいて視聴することも可能です。みんなで選んだ市長や各議員の活動内容を常にチェック(議会だよりはもちろんのこと)することも必要だと感じました。



アンケートのお願い

白山市議会では、議会の活動をお知らせする「議会だより」をより分かりやすく読みやすい紙面にするため、今回アンケートを実施いたします。皆様のご理解とご協力をお願いします。

～アンケートにお答えいただいた中から
抽選で50名にプレゼントを進呈します～



ゆきママとしずくちゃん
キャラクターグッズ
・A4クリアファイル
・巾着(縦18cm横16cm)

※当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

応募方法

【はがきの場合】

右の回答用紙に質問項目の回答・必要事項を明記の上、アンケート回答用紙をキリトリ線で切り離し、官製はがきに貼り付けて下記の住所までお送りください。

【FAXの場合】

このページにご記入の上、下記のFAX番号へ送信してください。

【Eメールの場合】

回答用紙の内容に記入漏れがないかご確認いただき、下記のアドレスへ送信してください。

【締め切り】平成27年3月12日(木) 当日消印有効

※ご記入いただいた個人情報につきましては、プレゼントの発送、アンケートの集計に利用するもので、他の目的には利用しません。

■広報広聴委員会

委員長：藤田 政樹 副委員長：宮岸 美苗
委員：山口 俊哉、吉本 史宏、永井 徹史、石地 宜一、小川 義昭、吉田 郁夫

(キリトリ)

アンケート回答用紙

下記の該当する記号に○または記述で回答してください。

問1 議会だよりを読んでいますか。

A. 毎回読んでいる B. 時々読んでいる C. 初めて読んだ

問2 今回の議会だよりでどのページがよかったですか。

(複数回答可)

A. 表紙 B. 議会報告会・意見交換会 C. 12月会議の概要
D. 一般質問 E. 常任委員会レポート F. 特集「この人」

問3 議会だよりでどのような情報が知りたいですか。

また、市議会についてや議会だよりを読んでのご意見・ご要望を自由にお書きください。

氏名	男・女	電話番号
〒	—	年齢
住所		

針金や糊、熱も使わない製本技術「エコプレスバインディング」を採用しています。

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。